

見真幼稚園 入園式▼

▲たんぽぽ保育園 入園式

基山町

No.37

平成23年 第1回臨時議会・第1回定例議会

議案審議	P2
予算審議、第1回臨時議会	P3~6
委員会報告	P7~8
12人 町政を問う	P9~17
議長交際費の公表、意見書採択状況	P16 · 17
<b>賛否表</b>	P18



平成23年5月1日発行

### 謹んで地震災害のお見舞いを申し上げます

このたび東日本大震災によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈 りしますとともに、被災された皆様、その家族の方々に心よりお見舞い申し 上げます。被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

基山町議会

### 質問 のように担保するのか? 少なくとも毎年1回、開催する。 者・町民活動団体関係者・地域コミュ を推進するための審議会条例。 ニティー関係者・事業者で構成し、 委員は、学識経験者・公募による 委員構成はどのようになってい るのか?

# コミュニティー1人、事業者1

りの里に各5年間の指定 の指定管理者の指定 「農産物加工場」 は農事組合法人ちぎ 「老人憩の家」は社会福祉協議会に、

回答

公募は厳正に行い、公正になる

ようにする

質問

公正・公平をどのように担保す

人の計了人を考えている。

質問 任期4年・連続2期まで、 にも長期になるのではないの れば8年の任期となる。 あまり

ちづくり基本条例の町民参加と協働

まちづくり推進審議会」とは、

ま

可決し、その他の議案については執行部提案通り可決した。

|基山町まちづくり推進審議会条例||は議会での修正案を賛成多数で

平成23年第1回定例会は、

3月4日開会し23日までの20日間行われ

教育委員会教育委員に、大串和人氏を任命することに同意した。

回答 質問 回答 全員一度に交代ではなく、半数 町長は統括代表者だが、権限は 審議会は町の執行機関「町」の ずつ交代を考えて任期を決めた。 すべての事務範囲におよぶもの 町長の諮問に応じ、と変更した 諮問に応じ、となっているが、 ではないので「町の執行機関 ほうが良いのではないのか?

### 議会からの修正内容

審議会の公平・公正を担保するため審議会委員について下記 の修正を行った。

- 委員の人数について、学識経験者2人を4人に増員し、合 計の委員数7人を9人に修正した。
- 2. 委員の任期について、4年を2年に短縮した。

# 番議会委員の公正・公平をど

学識経験者2人、公募者2人、 町民活動団体関係者1人、地域

としている。

町議会議員が町の執行機関の

委員に就任しないことになっ

たので2条例を改正

老人憩の家」「農産物加工場

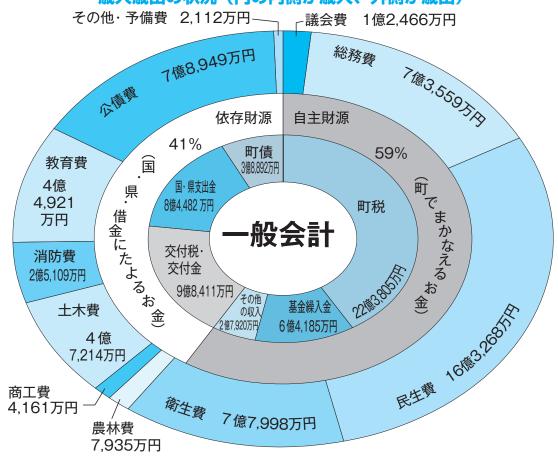
消防委員会条例の一部改正

町営住宅設置・管理条例の一部改正

### 平成28年夏 兰初野巢族患る

### ·般会計 53億7,697万円 (前年に比べ 3億4,887万円、6.9%増)

### 歳入歳出の状況(円の内側が歳入、外側が歳出)



### 歳出増の主な内容

内容	予算額	増加額
子ども手当	3億6,588万円	7,949万円
広域ごみ処理施設運営負担金	2億6,375万円	7,718万円
議会費(議員年金廃止に伴う共済負担金増)	1億2,466万円	3,238万円
予防費(子宮頸がん等ワクチン助成)	5,083万円	2,750万円
総合公園施設工事費(北側駐車場等整備)	5,000万円	2,000万円
道路新設改良費(城戸1号線改良等)	1億6,762万円	2,076万円
広域市町村圏組合負担金(介護保険)	1億9,550万円	1,297万円
乳幼児等医療費助成(助成対象拡大)	3,344万円	642万円

### 特別会計

国月	民健康	保険	17億6,594万円	1億7,829万円増(11.2%増)
後期高齢者医療		医療	1億7,632万円	164万円減( 0.9%減)
下	水	道	4億2.243万円	2億8.627万円減(40.4%減)

町債(町の借金)平成23年度末見込額 町債(一般会計分)

64億8,100万円 (2億6,517万円減)

下水道事業債

26億3,942万円 (378万円減)

### 平成23年度当初予算審議の経過

### 予算特別委員会

質問

7・2%減少している。その状個人町民税7億8505万円は

回答

外国人の住基登録を行うため

システム改修委託料である。

況と今後の見込みは。

減少していく町民税

特別委員会の冒頭に町長から施政方針や予算編成方針をもとに次の説明があった。

基山町の適正規模として50億円程度を目標にしていた。こども手当や広域ごみ処理な どの負担増のため新年度は53億円に膨らんだ。歳出が増えて税収が減少しており財政運 営は難しい状況であり、非常に危機感を感じている。

公共下水道全体計画の見直しの見通しについては、平成23年度に認可区域の管渠工事 が終わり平成24年度に舗装工事を行うと認可区域の工事は終了する。平成23年度に未着 手区域に関する全体計画を見直す予定である。

しかし、福岡県が平成23・24年度に流域下水道の全体計画を見直す。したがって基山町 の全体計画の見直しは、ずれ込む可能性がある。

は元利償還金が増えるので繰入 還金等を繰り入れている。 金も増加する見込みである。 <sup>退</sup>金等を繰り入れている。今後 人件費、事務費、修繕料、元利償 今後の見込みはどうなるか。

### 質問

3667万円が増額になってい公共下水道一般会計繰入金1億

▲LED化が進むけやき台

### 回答

今後も課税額は減少する見込み 算している。 職者が増えて給与所得者が減少 ている。また、 7人減少し、 昨年の課税状況調べをもとに 年金所得者が増大している。 更に所得も低下し 納税義務者が10 社会構造的に退 積

### 回答

70基分をLED化し、公園、猪ノ浦児童公園の白坂久保田線、外周道 化推進事業補助金900万円を県の公共施設省エネ・グリーン 気料を61万円削減するものであ 受けて進めるもので、 猪ノ浦児童公園の水銀灯 外周道路、 けやき台 年間の電 北部

### 質問

円とは何か。 防犯灯LED化工事1400万

質問 出

### 歳

歳

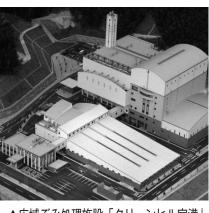
基幹系情報システム改修委託料 1449万円の内容は何か。

# 増えるクリーンヒル宝満の負担金

## 広域ごみ処理施設運営費負担金 は2億6375万円と7718 万円の増額になった理由は何か。

3年間の保証期間が終了し、 なった。 起債の償還が始まるので増額に 繕負担金を計上している。 また

回答



▲広域ごみ処理施設「クリーンヒル宝満」

# 用地購入の必要性を問う

質問 れまでは用地の提供を前提にし地購入の必要性があるのか。こ900万円を計上している。用の路改良工事に伴う用地購入費 例になるのではないか。 ているのに用地買収が今後の前

回答 協力を求めながら進める。 要望による生活道路等は地元の原則として用地を買収し、地元一級町道の幹線道路については

# 総合公園整備の見直しを求める

質問 町民会館指定管理料3700万 円の効果はあるのか。

回答 の効果が見込まれる。また利用8510万円で、1004万円であったが平成21年度から平成業費予定額は1億9514万円 受付は、土日・夜間を含めて大幅 平成20年度募集時の5年間 に拡大された。 の事

回答

あるのではないか。

されている。借りにくい

・理由が

いる。貸付利率を2・4%から国がより有利な貸し付けをして

2・2%に下げる協議をしてい

質問

中小企業小口資金貸付金180 0万円は平成22年度は減額更正

> 質問 るようにして欲しいという多くる駐車場ではなく多目的に使えた、アスファルトに車止めのあ 備する計画ではなかったか。 毎年3000万円、5年間で整万円とは何か。昨年の説明では 基山総合公園施設工事500 の町民の意見がある。 できないか。 見直し

回答 分の造成工事である。多目的に 平成23年度の予算は事業の前倒 考えていく。 使えるよう計画の修正も含めて 工事内容は擁壁工事と駐車場部 しで5000万円を計上した。



▲見直しの要望が多い総合公園施設工事

### 平成22年度一般会計補正予算

### 834万円を追加し、総額56億1,444万円に

3月補正予算は事業額確定による更正(減額)が多い。834万円の追加予算になったのは、国か らの「地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金」として、1.050万円が交付されたため。

### 主な補正事業と予算

・基山小・若基小・基山中の図書購入費

・基山町立図書館の図書購入費

・基山町立図書館の空調改修工事

・基肄城跡の水門石垣保存修理工事

各50万円

146万円

750万円

△271万円

### 特別会計補正予算

	補正額	補正後の予算額
国民健康保険特別会計	3,799万円追加	18億1,016万円
後期高齢者医療特別会計	603万円減額	1億6,935万円
下水道特別会計	8,253万円減額	6億2,221万円

### 第1回臨時職会

開催日 平成23年2月7日(月)

平成22年度一般会計補正予算(第7号)について

### 2.717万円追加して総額56億609万円

### 歳入(主なもの)

国庫補助金「地域活性化・きめ細かな交付金」

2,253万円

### 歳出(主なもの)

·消防防災施設整備工事

560万円

· 黒谷緑地排水路整備工事 (雨水流入防止工事)

1,477万円

· 黒谷緑地用地購入費 (189.18㎡)

408万円

平成22年7月、三紀運輸(株)に売却していた町有地(グリーンパーク内)のうち雨水流 入を防ぐため買い戻すもの。

# 切論道意識会気切の 総務常任委員会

子どもの医療

**東京道**(久辰)

[W]で 文教厚生常任委員会

関する事項を定めるものである。 推進するための審議会の組織、 例」の制定に伴い、町民参加と協働を 本条例は「基山町まちづくり基本条 運営に

審議会は「町」の諮問に応じ、 ①町民参加と協働の実施状況、

果と評価

③まちづくり計画策定団体の認定 ②町民参加と協働の推進と改善 に関する事項

④町民参加の方法、 る事項 提案等に関す

⑤まちづくり<br />
基本条例の改正、 止に関する事項 廃

れば、「町」に提言することができる。 について調査、審議し答申する。 人、公募2人、町民活動団体、 ・審議会は7人で構成(学識経験者2 またこれらの事項に関し、必要があ 地域コ

## (委員会修正内容)

ミュニティ、事業者各1人

・任期は4年で2期まで再任可。

要があるため、学識経験を有する方の 要性を考慮し公平性、中立性を保つた 人数を2人増やし、9人とすること。 委員会としては、審議会の任務の重 幅広い人材がこれに関わる必

> また任期についても、幅広く人材を求 正案を委員会で可決し、本会議に提出 なり、長すぎると判断し2年とする修 めるには4年では2期8年まで可能と

ため、早急に町全体の公募基準を設け るよう要望した。 また現在公募についての基準がない

効

## 補正予算審議

# の普通交付税が増額される

れ交付されるものである。 成22年度の国の補正予算により増額さ めの緊急総合経済対策」に基づき、平 由については「円高・デフレ対応のた 普通交付税の2167万円の増額理

付税として、 方交付税の法定率分の増額3000億 内容は国税収入の増額補正に伴う地 の94%を普通交付税、6%を特別交 追加交付するもの。

# 企業立地奨励金を減額補正

交付対象が減少したためである。 付したが、土地の一部を貸し地にして いること及び建物が新築でないため、 147万円の減額理由は、2社に交

### に関する条例の一部改正 乳幼児及び児童の医療費の助成 (平成23年4月1日から施行

業まで」に拡大する。 まで」に助成拡大する。また通院につ 改正により、入院についてこれまでの いては、「就学前まで」から「小学校卒 「小学校卒業まで」から、「中学校卒業 つとして大いに評価できる。条例の 今回の助成拡大は、子育て支援策の

議するよう要望した。詳しくは下の表 の通り。 物支給になるよう、医療機関と十分協 なお、窓口支払いをしないで済む現

# 老人憩の家の指定管理者は

た。 の町民が利用できるよう改善を要望し の購入や電子レンジの使用など、多く 会」(5年間)に指定することになった。 施設等については電気マッサージ器 これまで同様「基山町社会福祉協議

### (22年度は2月末まで)

年間利用者

人数

8,302

8,206

8,225

7,623

7,179

年度

18

19

20

21

22

子どもの医療費助成拡大(太線部分が4月から拡大)										
助成対象 自己負担				支給方法	助成者					
①3歳まで	県内		病院ごと月300円	病院ごと月300円	現物給付					
	県外	入院・通院	無料	無料	償還払い	町・県の助成(①、②(入院分))				
②就学前まて	5	ともに	無料	病院ごと月500円	償還払い					
③小学校卒業	まで		病院ごと月500円 病院ごと月50		償還払い	町独自の助成 (② (通院分)、				
④中学校卒業	まで	入院のみ	病院ごと月500円		償還払い	3, 4)				

※現物給付:病院の窓口で300円を支払い、外の医療費は支払いをしない 償還払い:病院の窓口で医療費全額を支払い、こども課に助成を申請する

## 産業環境委員会

査を行ってきた住宅選考委員会が4月 地・本桜団地)に入居希望者の資格審 1日から廃止されることになった。 これは議員が町長の諮問機関に所属 今まで町営住宅(園部団地・割田団

受理し後調査をして問題がなければ入 づくり推進課の窓口で受け付ける。 人等の入居資格を説明し、申し込みを 所得、家族構成、希望場所、連帯保証

町営住宅入居手続きは、今後もまち

促進を 70歳以上の交通災害共済加入

がある。 える「佐賀県市町交通災害共済」制度 わずかな掛け金で、万一の場合に備

者のみとなっている。 け金を全額負担していたが、今は希望 以前は町が70歳以上の全対象者の掛

よって行われるものである。

応しくないとの議会側の申し入れに することは、二元代表制の観点から相

日まで ・掛け金 一人あたり500円(一般) で申し込みが出来るように要望した。 高齢者には区長、民生委員などの協力 が負担をするので、申し込みが困難な ·共済期間 本委員会は、掛け金の500円は町 4月1日から翌年3月31

交通事故が原因で10日以

### 全国及び佐賀県町村議会議長会から自治功労者として5人の議員が表彰を受賞しました。

全国表彰	酒井 恵明 議長 池田 実 副議長
佐賀県表彰	酒井 恵明 議長    平田 通男 議員 原  三夫 議員    松石 信男 議員



▲園部団地町営住宅

して補助する。

また、口蹄疫対策を今後も継続する。

に掛かる利子の7%を畜産振興対策と

入するためにJAさがから借りた資金

町内の畜産農家10軒が83頭の牛を購

※申し込み・問合せ先

まちづくり推進課

電話92-7963

·見舞金額 最高100万円

上入通院した場合。

·共済対象

池田 実 副議長



酒井恵明 議長



松石信男 議員



原 三夫 議員



平田通男 議員



### 傍聴者87名 (のべ人数)

町長の任期中、副町長を 年を経過した現状をどの 空席としているが、2ヶ 平成24年2月までの小森 質問 平成21年4月から

担は、 るが勉強になっている。 業自得で苦しい部分もあ 町長 増大している。自 課長・職員への負

ていないのか。 質問 町政運営に影響は出 副町長の空席によ

制がとれずまとまりがな 副町長を置くのか。 平成24年2月以降 少や、 悪化による給与所得の減 町長一今日の経済環境の

は、

質 問

### 副町長 町政運営への影響は の空席による 鳥飼 勝美

判断していく。 置かないのか今年中には うなっているかわからな い。副町長を置くのか、 町長 私自身、来年がど

るが、事務事業の引継は 後2年間で全て退職とな 大丈夫か。 質問現在の課長は、 今

ように評価しているか。

とっていく。 ないよう万全の体制を 町長 事務の停滞が生じ

## 税務行政について

由はなにか。 少となっている。その理 平成22年度は、1億3千 万円(減少率14%)の減 税は、平成19年度に対し、 基山町の個人町民

と思うが、組織として統

町長 影響は出ていない

いか心配である。

団塊世代の大量退 を実施している。

が発生しているが、納税 の滞納額はいくらか。 である。これまでの町税 も、滞納額の解消が重要 の公平性を保つために

成21年度6711万円で 19年度4864万円、平 ている。また、国民健康 8万円で1439万円 は、平成19年度4089 %)が増加している。 1847万円(増加率38 保険税の滞納額は、平成 万円、平成21年度552 町長町民税の滞納額 (増加率35%)が増加し

この滞納額に対する対策 は、何を実施しているか。 質問 毎年増加し続ける

89万円) の差し押さえ る、悪質な長期滞納者対 かわらず滞納されてい ができる経済状況にもか 55万円)、年金 (19件·1 おいて、預貯金(8件・ 策として、平成22年度に 町税を納めること

職に伴う所得の減少等に よるものと考えている。

道路行政について

基山町の道路行政

毎年多額の滞納額

議員

は、現在のところ策定し

町長

町道の整

一備計 画 いのか。

な整備計画が必要ではな これらに対応する計画的 フリー化が必要であり、 めにも生活道路のバリア 歩行者の安全の確保のた は、今後の高齢社会や、

ているのか。 位は、どのように決定し 質問 安全性、 道路整備の優先順

えています。 考慮するとともに、地域 の協力、理解が必要と考 緊急性を

なぜ実施されないのか。 原・長谷川線の延長は、 の弥生が丘までの町道塚 小倉・小松線から鳥栖市 質問 長谷川地区の県道

思っている。 と現段階では、 るが、財政状況を考える 将来は必要と考え 難しいと

# 職員の地域配置計画は

へ情報提供と話し合いを



### 重松 徳 議員

### 4月施行の問題点につ まちづくり基本条例、

明はどのように実施して いくのか。 町民への広報・説

月以降の予定になる。 しての配置計画は。 町長 町民への説明は4 質問 職員の地域担当と

画で、基本的にはその地 された提案等を検討、協 て、来年度は地区から出 区に住む職員を割り当 4地区に分ける計

政区に職員配置がスムー 区と生活環境が大きく違 地区と工場地区・農業地 い、問題も違う。17の行 居地区と言っても、団地 例えば、工場・住

> 状況把握もあり4地区に ズにいくのではない で検討するが、 町長いずれはその方向 23年度は

町長|業務命令での仕事 うに整理するのか。 とボランティアをどのよ 割り振りをする。 もあるので、その時は時 職員の時間外勤務

れもまちづくりに入る 話役などされている。こ 世話や体育委員や相談世 合って、問題が生じない ている。職員と十分話し 区役員や子どもクラブの 間外勤務と考えている。 し、ボランティアでされ 地域へ帰れば、地

職員数

11

6

1

0

1

2

1

32

判断は住民投票の実施 を 自治体合併問題で最終 ようにして頂きたい。

各区の職員数(計141名)

区

10

11

12

13

14

15

16

17

町外

 $1 \cdot 2 \cdot 4 \cdot 6$ 

X

· 7 · 8 · 10 · 13

3 · 9 · 11 · 12 14 · 15 · 16 · 17

職員数

6

6

9

8

6

8

9

5

29

職員の地域配置計画

5

0) 時 町長は2期目当選 「合併問題で町民

区

1

2

3

4

5

6

7

8

9

中山間地区

工場・住居地区

商業・住居地区 団地地区

鳥栖市との連携強化の勉 だ、と思っている。この 推進も否定もしない。 強会をしてきた。 3年間ビジョン検討会や 討し納得して決めるべき じっくり時間をかけて検 たが、何をしてきたのか。 していきたい」と言われ 合併については、

を発したのか。 質問 町民へどんな情報

是非について判断が難し い。情報を発すべきだ。 合いがなければ、合併の 町民は情報や話し 時間をかけていき 具体的にはない。

> 住民直接投票の実施をす 断しなければならない。 基山町はどうするのか判 う。鳥栖市から合併の話 が来ている今の段階で、 余裕があまりないと思

か結論をするときには住 町長 いよいよどうする

### 直しを いように運行計画の見 循環バスを利用しやす

委員会にお願いし、今後 の見直しを行っていく。 循環バス運行検討 る考えは。 質問 基山町には時間的

民投票もあり得る。

住民に行うサービ

スの基本は生命・財産の 保護だ。消防組織法に消

の見直しをするのか。 23年度は運行計

> 町村が負担すると定めて いるが。 防に要する費用は当該市 町長はにはあるが、全

ばならないか疑問だ。 て自治体が負担しなけれ

いるが。 民に二重の負担を求めて 足金を徴収している。町 消防団員該当者がいて団 防分担金を徴収し、かつ 員にならない時は、出不 地域によっては消

昼間稼働率、 基山町の消防団 夜間稼働率

とも重要だ。

いでいる。自衛というこ

実態を把握せず、

町長 従来どおり引き継

地区割り

間は約50%だ。 町長 昼間は約30%、 夜

ない町長はどのように考

全を確保しなければなら 来ない。住民に安心・安 していると危機管理は出 消防団があることに安心

えているか。

割を見直す時ではないか。 処できないのではないか。 課長は即答できなかっ 確保数を質問した。担当 時用の土のう・毛布等の 要した。同僚議員が非常 外に勤務する隊員数を聞 る。見直さない。 ない。基山町消防団の役 いと消火活動に対応でき 使われ、専門消防官でな が担当者はつかんでいる。 無くして、非常時には対 いる。勢力や装備の把握 た。危機意識が欠如して いた。回答に約1週間を 町長 それぞれ役割があ 町長 即答できなかった 建材も特殊なものが 建築物は高層化 消防団の人員、 危機管理に関して

片 山

儀

議員

# 保育料負担の軽減で子育て 支援の拡大を



### 後藤 信 八 議員

町はどうか。 入時代といわれる。基山 質問 幼児保育、 教育全

65人、幼稚園172人 上では88%が通園してい で合計527人。3歳以 園児数は保育園3

表。

はないか(別紙モデル例

万円。一人当たりは保育 対する公費負担額を示せ。 保育園2億630 保育園、 幼稚園1400 幼稚園に

園が74万円幼稚園が8万

める保育料の負担割合は。 **〜29%である。** 認可保育園で28 保育園運営費に占

で大きく負担が上がる。 仕組みの根拠はなにか。 **質問** 保育料は税額区分 毎年国が示す、基

準表の階層区分により設 ために働くようなもので ぎる。若い人は保育料の 間53万円だが負担が重す 定している。 年収400万で年

るが、 も、高いという認識はあ 町長 周辺町村と比べて 国の基準でやって

# 保育料の上限引下げを

はず。町として思い切っ 支援をアピールすべきで が重すぎる。国の基準は 化する時代に保育の負担 た高校まで授業料を無償 教育を受ける時代に、ま た引下げを行い、子育て 上限を決めているだけの 9割近い人が幼児

大変重要と考える。まず 少子化対策として

> 分の細分化で負担軽減を 図ることから考えていき は現在の保育料の階層区

だけでは不十分。熊本県 る。上限も下げるべき 程度にしている町もあ の大津町など上限を4万 階層区分の細分化

を下げることからやりた まずは近郊より高い部分 実していく。 ためにも子育て支援を充 に金がかかると実感する。 い。若い人の定住促進の 町長 子育てにはほんと

急に整備すべきだ。 保育園駐車場を早

える。 整備する方向で考

### 拡大を 幼稚園就園費の補助の

いて就園奨励補助を実施 でどおり国の基準に基づ 大すべき。 大きい。補助の対象を拡 では私立幼稚園の負担は 町長 現段階ではこれま 公立のない基山町

月額保育料

28,600円

44,400円

64,500円

保育料負担モデル例(夫婦で乳児、2歳児の場合)

収 年

200万円

400万円

600万円

800万円

幼稚園の役割は大きい。 幼児教育における する。

援を拡大すべきではない 公的事業と位置づけ、支

今のところ考えていない。 識するが新たな支援策は は万全の対策を 本桜・城の上線工事に 町長 役割の大きさは認

からか。 質問 地元説明会はいつ

きた後行いたい。 町長 3月末に設計がで

はどれくらいか。 立てに伴う、土砂運搬量 神ノ浦ため池の埋

2700台分となる。工 期は約2年。 町長 | 概算で10トン車で

と十分な対話で、 対策を要望する。 持つ人が多い。地元住民 工事期間に不安を

86,500円

組合、 質問 ているのはなぜか。 基山町が一部事務 理官職を設ける考えはな 官や元警察官を採用して 機管理官等として元自衛 防署と異なる任務がある。 いる。基山町でも危機管 他の自治体では危 消防団の任務は消

町長 現在は考えていな いか。

## 行政運営について

姿とは何か。 質問 自治体のあるべき

るのではないか。基山町 ているか。 の将来をどのように描い は住民に負担をかけてい と言われる。町長の考え は今考える時期ではない え、満足度を高め、身近 な行政サービスができる。 町長 住民ニーズに応 質問 合併に関して町長

える。 併という規模の利益は逆 は言うべきではない。合 れない。それらを皆で考 に失うものもあるかもし 町長とんな形にするか

ないから。サービスを向 ているのは単独ではでき 町長一部組合に参加し 広域行政に参加し

> 番困るケースは何か。 ではないか。基山町が一 たな仕組みづくりが必要 政サービスが可能か。新 小さな自治体で十分な行 た。このような事態でも になるだろうと回答され 山町の高齢化率は約33% 上するには必要である。 平成27年度頃の基

根拠と創造性を求め、基 願いする。 と創造性を発揮した行政 義を排除し、根拠・論理 こしたいと念じ質問して サービスが出来るようお きた。慣例主義・模倣主 山町に「新たな風を」起 スの質的向上を目指して 安心の確保、行政サービ されることではないか。 峰が合併し基山が取り残 般質問をした。論拠・ 私は町民の安全・ 鳥栖、みやき、上 財政破たんだ。



▲基山町消防団の春季訓練

# 4月より 小学生まで通院も無料に



費分もらうということに 場に申請して払った医療 の窓口で支払った後、

なっているが、保護者の

松石 信男 議員

## 入院は中学まで助成

現在小学生の入院医療費 「前向きに検討している」

平成23年4月から、小学 院まで拡大し助成をおこ 生の通院及び中学生の入 医療費助成については、 うに検討されたのか。 と答弁されたが、どのよ 町長|乳幼児及び児童の

先の議会で私は、

助成は困難」と答弁。そ 求めたことに対し町長は に助成対象年齢の延長を の後、他の議員が段階的 町長は「財政的に厳しく 助成に加えて通院も助成 するように求めたところ

この医療費は病院

だが、県にはなんとかそ という理由で医療機関が 療費の自己負担額が違う きないか。 払わなくて済むようにで している。 のようにできないか要望 対応できないということ くさんあるがどうにかで きないか」との要望がた 町長 県内の各市町の医 方から「医療費を窓口で

# 住宅リフォーム助成を

蓄している。

▲実松川(川端)

事が減っている業者や町 治体で実施。福岡県では の補助をするもので、仕 ムする町民に10万円など ム助成制度は、リフォー 質問 在29都道府県175自 一から歓迎されている。 この住宅リフォー

# 災害発生時の 基山町の防災力について



えられるが、その時の緊 害は、地震と豪雨による れているか。 水害と土砂くずれ等が考 急対応はどこまで準備さ 基山町で想定される災

備えとしては町内にある 事業所で全面的に展開し ている「マックスバリュ、 の備蓄はない。災害時の 準備されているのか。 町長一町としての非常食 非常時備食は何食

れがあるのではないだろ の下流域にあり冠水の恐 をとっている。 な対応で大丈夫なのか。 び、物資調達を行う体制 三社とも秋光川、 給に関する協定書」を結 コメリ、コカコーラ」と 災害時における物資供 非常時にそのよう 実松川

平田

うか。

か。 人分準備されているの 非常時の寝具は何

0名分備蓄している。 町長 非常用毛布を18

か。

のか。 位の備蓄が必要ではない せめて500名分

各部に2000袋程度備 は準備しており、 のう」は何袋準備されて 町長 毎年500袋程度 いるのか。 質問 水害発生時の「土 消防団

町長 は充分周知されているの チェックと住民へのPR 緊急避難場所の

やハザードマップを全世 その他にもホームページ の広報に掲載している。 毎年雨期前の6月

帯に配布している。

間的余裕のある時にいろ いるとは思えないし、時 住民に周知されて

であろうと思うが、又各 んな角度から考えるべき

・道路行政について。 福祉行政について。

通男議員

ばかり頼らな 家庭でも町に

剣に取り組む べきではない 害に備え、真 いで各自が災



▲実松川(住吉)

## その他の質問

人口対策について。

保とともに、地域経済の 設関係事業者の仕事の確 果についてはどうか。 市が実施している。 筑紫野市、 活性化につながる。 施すれば、町内の中小建 町長 この助成制度を実 この制度の経済波及効 大木町、 筑後

だ。基山町でも不況対策 補助額の20倍の経済効果 があったとされている。 して申し込みが殺到し た。約2億円の経済効果 予算1千万円で実施 筑紫野市では昨年

> 事業として実施してはど として、例えば事業費5 00万円、1年間の限定

考えて行きたい。 といっているがどうか。 ので県の動きを見ながら 町長県との連携もある 「実施に向けて検討する」 佐賀県の古川知事も

施を求めたい。 域経済循環をつくろうと の中小零細企業を振興 している。基山町でも実 し、お金が町内で回る地 いま各地で、地域

### 基山町保育園の保育料見直 を 原 のため、システムの変更 こども課長 三夫 事務処理等 議員



鳥栖市との合併につい

の実施になると思う。 が必要になり24年度から

併して10万都市を目指し 長の見解をお聞きした 再選。市長は基山町と合 長選が実施され橋本氏が たいと云われている。町 質問 2月20日、鳥栖市

等信頼関係の構築を進め ぎてはいけない。まずは お互いの意思疎通、 連携強化事業推進などで ている。しかし、急ぎ過 町長 ありがたいと思っ 理解

# 町有財産の有効活用に

役場跡地、グリーンパー ク工場団地内用地、 質問 旧中央公民館、 旧

> けやき台緑地等の活用計 画はあるのか。 町長 旧中央公民館、役

建設社屋、図書館予定地、

の推移を見て対応する。 書館、資料館検討委員会 だ。図書館予定地は、図 る住宅建設の推進をした トチームを立ち上げてい 内で利用検討プロジェク 旧内山建設社屋は、庁舎 却の方針だが、緑地なの 場跡地は、民間活力によ で代替面積の緑地が必要 い。グリーンパークは売

るので方向性を出した

をしている。加入者が減 を発信し増加を進めて行 シ等でクラブの活動紹介 少しており、広報、チラ の支援については、助成 整備を行う。老人クラブ します。生涯学習環境の 町長 社会参加の促進 り組みについて 高齢化社会への取

# 保育料の見直しについ

あるのか。 必要があるがその考えは 軽減を行い子育て支援を の保育料の見直しを行う 充実させるためにも現在 ならない。経済的負担の 0才児から預け働かねば 勢の中では共働きのため 質問 現今の社会経済情

階層によっては、課税区 行い見直しを進める。 いる。各階層の細分化を 公平感がある形になって 分の額の範囲が広く、不 8階層区分になっており 町長一町の保育料は現在

▲元気に遊ぶ子どもたち

なるのか、早急に対応し 新年度4月からに



▲有効活用が待たれる旧中央公民館

# 安心・安全なまちづくりを



### 品川 義則 議員

直しを行うことになっ 達により、県が計画の見 の河道計画の技術基準通 計画が県にあるのか。 せて計画はあったが、国 秋光川改修に合わ 実松川の河川改修

で時期はわからない。 直すことになっているの になれば改修は遅れるの 計画を見直すこと 来年度までには見

の程度の雨量で起きるの 質問 実松川の氾濫はど

雨が降ると氾濫の恐れが 間に45㎜の大雨で氾濫し町長 昨年7月には一時 あると考える。 たので時間雨量40㎜の大

> 害想定地域はどこなの 質問 氾濫した場合の被

第4区住吉地区から下流 浦塩井川橋付近までは改 域は改修出来ていない。 修が終っているが、下流 氾濫の恐れがある。 実松川上流域、 宮

などの対策をとるべきで か、井堰を転倒式にする や畦道等を嵩上げする 遅れるのであれば、 改修工事の時期が 法面

## 住民の避難誘導は

実松川氾濫時の被

場合は、避難勧告を出し 濫の可能性が高くなった の指導は行っているの 害想定地区住民に、避難 避難誘導を行っていく。 所の情報収集を行う。氾 が、消防団各部が危険箇 町長 実施していない

> 委員や消防団の連携は重 するべきである。 要なので模擬訓練を実施 地区の情報に詳しい民生 避難誘導には、各

## 少子高齢化対策は

進み、 障をきたしていないか。 どもクラブ等の活動に支 質問 各区組合運営や子 少子高齢化社会が

> 世帯数の減少により運営 等で高齢世帯や行政組合 どもクラブへの加入人数 も減少の傾向がある。 に支障が生じている。子 町長 行政組合長の選出

が住民生活に大きくかか 見直しを早急に進める事 構成や行事等の抜本的な わる重要な課題である。 しくなるので、町の組織 今後益々運営が厳

▲実松川の河川改修を (住吉地区)

を区ごとに把握していな 力の低下、 い。担税力の低下は免れ 町長所得並びに税額等 質問

見込まれる。 帯、5年後171世帯と の現状と見通しは。 町長 23年1月現在79世 高齢者単独世帯数

# 池田

### う諸問題 高齢化・人口減少に伴

%と予測。 8%、高齢化比率20・9 0%、就労人口比率71 の見通しは。 全体で、未成年比率12 町長 5年後、 質問 人口減少、 けやき台 世帯数

高齢化に伴う担税 見通しは。 協議を行い検証する。

# 白坂久保田2号線ほか

るように今後とも努力す いるが、早期に着手でき 続はどうなるのか。 質問 三国丸林線への接 事業を先送りして

# けやき台のこれからについ

と今後の見通しは。 が登録されている。 01名中けやき台は28名 町長 23年1月現在、 災害時要援護者数 2

間は考えていない。2学 の統合移行は。 級の学級数を保てる。 教育長 これから当分の 質問 若基小の基山小へ

ながら、区長と生産者 町長しばらく様子を見 日曜朝市」の今後は。 物難民)対応、「けやき台 質問 食の砂漠化(買

実

議員

# 塚原長谷川線道路の延り 温浴施設について

# る。 グを終えたいと聞いてい

大山 軍太 議員

明だが、ボーリングは6 00mほど進んでいる。 町長 4月末を目途にボーリン 全体の進捗率は不

温浴施設の開業予

との説明だ。 オープンを計画している 定はいつか。 町長 平成24年2月プレ

況は。

質問

温浴施設の進捗状

工事は、 質問 秋光川の河川改修 平成20年に完成

多くの町民がオー

設のオープン日程も決 質問をしてきた、温浴施 性について、これまで多 いする。 用出来るよう検討をお願 くの議員が毎回のように 谷川線道路の延長の必要 多くの基山町民が利

具体化していない。 路改良の時期については 町長 現在のところ、 道

う期待している。塚原長 プンを楽しみにしてい 順調に工事が進むよ なっているか。 については、平成20年に 町長 改修未着手の河川

る。 けて行うと言う事であ る河道計画の技術基準 国から「中小河川に関す しを平成23年から2年か て、 の通達があり、県におい 河川整備計画の見直

きたい。 う県に強く働きかけて頂 改修が早期に実現するよ の見直しの中で実松川の 是非河川整備計画

溝に蓋がけが出来な あり、道路幅員も広くな 幅が狭く離合が厳しい。 通しが良くないところが 部分的に拡幅するか、側 な循環道路で有り、道路 **うそん谷」道路は重要** 城戸と宮浦を結ぶ 谷あいの道路で見

▲塚原長谷川線の早急な延伸を!

▲拡幅が望まれるうそん谷線

流れる実松川の今後の河 している、町の中心地を 整備計画どのように

### 確保策 けやき台共用駐車場の

どうなったのか。 イト、騒音問題等で中断 町長 候補地が、車のラ 町有地の活用策は

いのか。 ン予定地の活用は出来な 質問 アトラスマンショ

を検討されている。 町長 現在旭化成が利用

道路の通り抜けは。 スの撤去は考えていな 町長 今のところフェン 県道17号線を跨ぐ

白坂久保田2号線

用地

基山P&R駐車場

はないかと思う。 すれば、確保出来るの で、町有地の利用を考慮 が工事によって変わるの 町長現在の地形の状況 確保が出来るのでは。 改良工事により、

は希望に対応できない。 定変更が必要で、現状で 町長 改修工事や料金設 人口を設置できないか。 けやき台側からの



▲賑わうけやき台朝市

と思う。

選定しなければならない

て離合所に適する場所を

い。現地の状況を調査し

### けやき台、 フ市) 実施内容の充実を 日曜朝市 軽



林 博文 議員

かと思う。 めに良かったのではない 便を感じてあった方のた

団地、日常の買物が困難 高齢化が進むけやき台 朝市開催の実績は。 質問 2/13と2/27の

協議の場を設定し、支援 き台の区長と生産者との をさせていただいた。 実施されたのか。 市の開催は、町が主体で 今回の軽トラック 農林環境課がけや

それなりの賑わいはあっ たと思う。また買い物不 いて、感想と成果をどの ようにみられたか。 たけやき台での朝市につ 町長は、開催され 小規模ではあるが

であると、要望が出され 市」が開催された。 核事業として、「日曜朝 性化と産業振興などの中 ていた地区で、地域の活

農林環境課の職員3名 を行った。スタッフは、 菓子類、海鮮類等の販売 2/27が16台。出店内容 4名及びけやき台代表 と、臨時の緊急雇用職員 は野菜、果樹、加工食品、 ク数は、2/13が15台、 程度と思われる。トラッ れ約500人~600人 町長 来客数は、それぞ (整理誘導員)数名。

ず、 路許可申請が間に合わ 定していたコミュニ ティー道路だったが、道 開催計画予定は。 の問題点は。又、今後の 町長 開催場所が当初予 猪の浦児童公園に変 朝市開催について

更したこと。又、 催は、原則毎月第2と、 問題点だった。今後の開 約1時間も経過しない間 検証していきたい。 いき、状況を見ながら、 第4の日曜日に実施して に無くなったことなどが

### 制度」 農業者戸別所得補償 について

町の目標数はどうか。昨 や農家に割り当てられる 減ったのか。町から地域 年と比べて増えたのか、 別生産数量目標で、基山 質問 23年度、米の市町

> 体で39・27%になってい 777t。平成22年度に 減反面積の割合は いる。減反面積は、町全 比べて50tの減となって になったのか。 生産目標数量は、 いくら

## その他の質問

22年度税別改正の扶養

のか 子ども手当の支給につ 控除はどう改正された



▲けやき台での日曜朝市の開催

### 議長交際費の公表 1月~3月)

支出種別	支出年月日	支出金額	支出の相手方及び行事名等
御祝	平成23年1月11日	3,940円	12/24 九電工教育センター新社屋起工式
会費	平成23年2月25日	24,000円	平成22年度基山経済クラブ年会費
御祝	平成23年3月25日	5,000円	3/26 JAさが基山支所女性部総会
件数計	累計件数	計	累計額
3件	20件	32,940円	123,422円

# を 保育料の引き下げ・見直し



### 大山 勝代

よりは高いと感じている。 年齢層の保育料で鳥栖市

保育料の比較を示してほ 質問 基山町と鳥栖市の

基準額表の階層区分に 基山町は国の徴収

では4歳児、6階層では してある。しかし5階層 負担が少ないように分割 いる。鳥栖市は国基準の よって保育料を設定して 3・4歳児が高くなって て、階層が上がった時に 7階層を2段階に分け に、6階層を4段階に、 4階層と5階層を3段階 質問

産・子育て等の家庭と就 な成育環境を保障し、出 すべての子どもへの良質 町長このシステムは、

護者の声をどう受け止め 負担が大きい」という保

「保育料が高くて

用状況に応じ

齢層で高いということで はないと思うが、 町長すべての階層や年 特に低 議員

階の見直しをしてほしい が、どうか。 質問 早急に引下げ、段

めていきたいと思う。 町長 | 今後、 見直しを進

あるが、 の条件悪化」等の問題が 負担增大」「保育労働者 責任の後退」「保護者の 保育の質の低下」「公的 ステム』は、「基準緩和で 策『子ども・子育て新シ しようとしている育児政 民主党政権が導入 町長の見解はど

体の参入によ 色々な事業主 になる事や、 て「応益負担 れるとされている。 きる」等の効果が見込ま くなる」「家庭で子育て 進などを実現することを 用の創出、女性の就業促 している人にも支援がで 選べる」「待機児童がな より、「好きな保育園を 目的としている。これに 労の両立支援、新しい雇

配分し、子育て支援サー 財源が一元化され、 ビスを実施するというも 金・事業主拠出金などの 村は独自の裁量でそれを 金が市町村に入る。市町 ため国庫負担金・補助 またこの制度の実現の 交付

目玉は「幼保一元化」や 「多様な事業 特に『新システム』の

能負担」から、 応じての「応 帯の経済力に 主体の参入促 サービスの利 かし従来の世

> 招くなどの不安の声が上 がっているようだ。 てからになると思う。 いので、今後の動向を見 容は国から示されていな まだこのシステムの内 逆にサービス低下を

を積んだ人になってほし 保護者との対応等で経験 日々子どもと接し、 基山保育園の園長

## その他の質問

歩道の盛り上がり・ 生活道路の整備につい ガードレール・カーブ て(側溝のふた・段差・ ミラー・街灯など)



▲基山保育園

### 意見書の結果

今定例会に受理された意見書は2件で、2件 とも採択になった。

尖閣諸島領海侵犯事件の不起訴処分に抗議し、 万全の領海警備を求める意見書……… 採択(賛成多数)

民主党衆議院選挙マニフェストの早期撤回・ 見直しを求める意見書…………採択 (賛成多数)

基山町イメージキャラクタ-



### 平成23年 第1回臨時議会・第1回定例議会議案賛否表

			1	2	3	4	5	6	8	9	10	11	12	13
			大	重	後	鳥	片	品	林	大	松	原	平	池
区	議案	結果	山	松	藤	餇	山	JII		山	石		田	田
分	H220 //	7471	勝		信	勝	_	義	博	軍	信	三	通	
							176							
			代	徳	八	美	儀	則	文	太	男	夫	男	実
第臨日議	平成22年度基山町一般会計補正予算(第7号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	基山町まちづくり推進審議会条例の制定について	修正	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0
	基山町まちづくり基本条例の制定に伴う関係条 例の整備に関する条例の制定について	可決	0	0	0	×	0	0	0	0	0	0	×	0
	基山町課設置条例の一部改正について	可決	0	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	0
	基山町行政区域審議会設置条例の一部改正について	可決	$\bigcirc$	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$
	基山町非常勤特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	基山町乳幼児及び児童の医療費の助成に関する 条例の一部改正について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第	基山町消防委員会条例の一部改正について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	基山町営住宅設置及び管理条例の一部改正について	可決	0	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	0
	町有財産の無償譲渡について	可決	0	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	$\bigcirc$
回	基山町老人憩の家の指定管理者の指定について	可決	0	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	$\bigcirc$
定	平成22年度基山町一般会計補正予算(第8号)	可決	$\circ$	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	$\bigcirc$
例	平成22年度基山町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	可決	$\bigcirc$	0	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	0	$\bigcirc$	0	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$
議	平成22年度基山町老人保健特別会計補正予算(第2号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	0
会	平成22年度基山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成22年度基山町下水道特別会計補正予算(第5号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成23年度基山町一般会計予算	可決	×	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0
	平成23年度基山町国民健康保険特別会計予算	可決	×	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	×	0	0	0
	平成23年度基山町後期高齢者医療特別会計予算	可決	×	0	0	0	0	0	0		×	0	0	0
	平成23年度基山町下水道特別会計予算	可決	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0
	基山町議会委員会条例の一部改正について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	基山町交通安全対策協議会設置条例の一部改正について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	基山町農産物加工場の指定管理者の指定について	可決	0	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	0
	基山町教育委員会教育委員の任命について	同意			4	無記	l名 <sub></sub>	<b></b>	に」	はる	採決	Ļ		

### 広報編集委員会

委員長 品川 義則副委員長 重松 一徳

 委員
 大山
 勝代

 委員
 後藤
 信八

 委員
 片山
 一儀